

令和6年度 第2回学校運営協議会

出席者：森 繁樹委員・森田 真由子委員・遠藤 真砂美委員・山本 善大委員
校長・教頭（・首席）

（1）開会

校長より

・あいさつ

・令和6年度上期報告・・学校経営計画における進捗状況の報告

pp スライド（動画）による説明：資料「堺東高校 R6 年度上期報告」

少子化，公立離れによる志願者数の減少を背景に，堺東高校の魅力の再構築が使命であることを再認識。

Marketing・Branding・Promotion →戦術の推進によって選ばれる，魅力的な学校づくり
スクールミッション

志願理由アンケート

魅力ある授業づくり →地域連携・地域人材の活用

高大連携 →帝塚山学院大学・藍野大学・大阪人間科学大学

DX ハイスクール事業 →マルチメディアルームの設置

SNS 推進校 →公式 Instagram の開設について

HP の刷新 →大阪芸術大学

偏差値「いい高校・いい大学・いい企業」の考え方が崩壊してきた時代に，偏差値に頼らない
職業選択

（2）授業および施設見学

・授業見学

3年「生活」・・プレゼン練習

2年「公共」・・株を買う

・施設見学

畑・西館ホール（LAN 教室）・フレンドルーム・グラウンド・看護等・ほっとコーナー

（3）質疑応答・情報共有

森委員 色々な授業，生徒が選ぶことの良さ，魅力

いい大学にいったとて，3年で転職する時代

今後社会の中で，生き抜く力を身につけるべくために，総合学科で学ぶ

校長 科目選択について，生徒・保護者 選ぶことを鍛錬。進路変更に対する。

科目を選択する良さ 選ぶ＝選ばない キャリア教育

キャリアショックに対する経験

森委員 自己選択 自己決定

※教員側のフォローの大切さ 教員の責任・・・情報提供の大切さ 進路指導

校長 目標（登りたい山）と夢（登った時に見える景色）

ex) 保育士になる→両親の笑顔が見たい

情報系の会社に勤めたい→母親を楽にしたい

遠藤委員 夢と目標についての認識

そういうことが実現できる学校づくりが大切

生徒の良さ、雰囲気が良い

※地域からの声 保護者の送迎がひどい 特に雨の日 苦情が多くある

→地域からも愛される学校であるべき

森田委員 夢と目標についての認識

授業での成果 成長は嬉しい 堺東高校の魅力素晴らしい→その魅力の発信を

山本委員 生徒のやりたいことを選択すること

選択することで、自分の進路実現に結びつかないことも総合学科としての弱点

改善するために、制度設計されている点、大きく評価できる。

※アンケート 参考：保護者・家族の意見が一番

→保護者のニーズに応えられる、保護者に正しく発信する。

校長 授業 多岐に渡る進路実現に繋がる選択が大切

自己選択 自己決定するトレーニング

大学と連携しながら、よりよいプログラムを提供したい。

森委員 自転車のマナーについて 登下校の安全を確保する。生徒に自覚させる。

（４）連絡事項

・ともに生きる障害者展について

・次回の開催について …第３回 令和７年１月２３日（木）午後２時～午後４時

（５）閉会